



消火栓調査にご理解・ご協力を

渋川広域消防本部では、火災発生時に直ちに消火活動ができるよう、消火栓の調査を定期的に実施しています。調査によっては、ご家庭の水道水に若干の濁りが生じる場合がありますが、少しの間水を出し続けることで濁りは解消されます。消火栓調査にご理解・ご協力をお願いします。

問 渋川広域消防署
☎ 25・0119

令和7年春巡業大相撲高崎場所

日本相撲協会の力士、総勢200人がGメッセ群馬で大相撲巡業を開催します。本場所さながらの取組はもちろんのこと、巡業ならではの初っ切りや朝稽古などどうぞお見逃しなく。

期 4月20日 日
時 午前9時～午後3時
場 Gメッセ群馬



▲大相撲高崎場所
実行委員会ホームページ

▼巡業内容 公開稽古、序二段・三段目・幕下取組、初っ切り、相撲甚句、太鼓打分実演、幕内・横綱土俵入(未定)、幕内取組、弓取式

費 タマリ席16,000円、イスS席12,500円

申 各販売所にてチケット販売中

問 大相撲高崎場所実行委員会
☎ 0120・158・200

またはホームページ

県営住宅4月定期募集

▼入居資格 現在住宅に困っている人

※世帯収入による制限あり

※連帯保証人不要、単身での申し込み可能

▼申込用紙・募集案内配布

県住宅供給公社(前橋市紅雲町)、県民センター(群馬県庁2階)、県土木事務所、県保健福祉事務所、役場など

▼申込期間

4月1日(火)～15日(火)

▼申し込み方法

所定の申込用紙を県住宅供給公社へ郵送またはメール

※入居者は公開抽選で選定します。

※随時申し込みを受け付けている団地もあります。詳しくはお問い合わせください

問 県住宅供給公社

☎ 027・223・5811

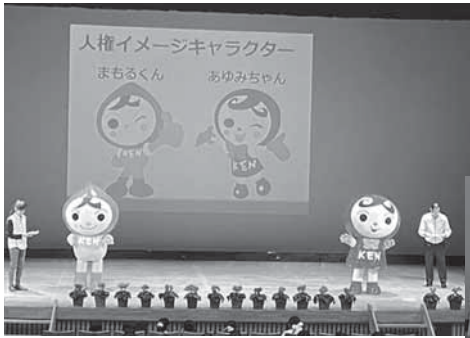
FAX 027・223・9808



第26回ぐんまSELP SHOP in ジョイホン吉岡

2月11日、ジョイホンパーク吉岡で、第26回ぐんまSELP SHOPが開催されました。同イベントは(一社)群馬県社会就労センター協議会が主催で、障害者就労支援施設などの作業や訓練で製作された製品の共同販売会で、町内では2回目の開催となりました。食品や手工芸品をはじめとする雑貨など、多彩な製品が並び、大盛況となりました。





人権発表会

1月18日、吉岡町文化センターで吉岡町人権教育推進協議会が主催する「人権発表会」が行われました。町内3校の代表児童・生徒が人権作文を発表し、続いて3校で行われたこども会議の報告と吉岡町人権擁護委員による人権啓発発表が行われました。また二部では、人権を考える作文や標語、ポスターの優秀作品129点の表彰式が行われました。

CAP研修

1月22日、教育委員協議会にて、CAP研修を実施しました。CAPプログラムの概要説明や、小学校3年生向けのロールプレイの実演などがCAPぐんまにより行われました。

CAP (キャップ) : Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止)

CAPとは、子どもたちがあらゆる暴力(いじめ、虐待、体罰、誘拐、性暴力など)から自分を守るための人権プログラムです。子どもたちには自分の大切さと暴力から身を守る具体的な方法を教え、おとなには子どもの持つ力を信じることや子どもの心の手当の方法を伝えてくれます。



リバーサイド・パーク駅伝

1月26日、緑地運動公園で第31回リバーサイド・パーク駅伝が開催されました。町内の小・中学生が参加し、チームのために一生懸命走る姿が印象的でした。

町消防団が歳末警戒を実施

町消防団は、火災が発生しやすくなる年末の12月26日から30日にかけて、夜警を行いました。初日には、町長、議長、自治会連合会長から激励の言葉をいただき、町内の警戒巡視を行いました。



児童館食育教室

1月21日、児童館で食生活改善推進員による児童館食育教室を開催しました。コロナ禍で中断していたおやつを提供が久々に復活し、11組の親子が参加しました。食べ物がテーマの紙芝居を披露し、その後はみんなで一緒におやつを楽しみました。



令和6年度 群馬県文化賞

1月31日、群馬県庁昭和庁舎正庁の間にて群馬県文化賞表彰式が行われました。町からは齊藤晃さんと大藪獅子舞保存会が文化功労賞を受賞しました。

第50回

吉岡町子育連「上毛かるた大会」

1月19日、各学区大会で勝ち上がった約110人の選手が、郡大会出場を目指し熱戦を繰り広げました。

【低学年個人の部】

▼優勝：細谷 美晴さん(明治小・子犬)



第2位：大畠 心翔さん(駒寄小・さくら)
第3位：堀口和佳奈さん(明治小・白ばら)

【低学年団体の部】

▼優勝：若竹(駒寄小)



第2位：若草青空B(駒寄小)
第3位：若草青空C(駒寄小)

【高学年個人の部】

▼優勝：池田 柚季さん(明治小・あすなろ)



第2位：橋浦 朝陽さん(駒寄小・さくら)
第3位：富田 恵市さん(駒寄小・もみじ)

【高学年団体の部】

▼優勝：子犬B(明治小)



第2位：すみれ(駒寄小)
第3位：若草青空A(駒寄小)

第49回

北群馬郡子育連 「上毛かるた大会」

1月26日、各町村大会で勝ち上がった約60人の選手が、熱戦を繰り広げました。なお、各部門の優勝者・優勝チームは2月9日に開催された県大会に出場しました。

【低学年個人の部】

優勝：細谷 美晴さん(子犬)
第2位：大畠 心翔さん(さくら)
第3位：堀口 和佳奈さん(白ばら)

【低学年団体の部】

優勝：若草青空B
第2位：若草青空C

【高学年個人の部】

優勝：池田 柚季さん(あすなろ)
第2位：富田 恵市さん(もみじ)

【高学年団体の部】

優勝：若草青空A
第2位：子犬B

※吉岡町のみ記載

令和6年度

吉岡町・大樹町子ども交流事業

1月2日(木)～5日(日)にかけて、町内の小学5、6年生15人が友好都市である北海道大樹町を訪問しました。

参加児童からは「吉岡町は雪が降ったとしてもシャーベットの感じだけど北海道は雪がサラサラでゆきだるまができない。」「前より自分で考えて行動できるようになったなと思いました。」などの感想があり、本事業を通して自分なりに吉岡町と大樹町の違いを見つけたり、成長を感じたりした様子が見受けられました。



ワカサギ釣り



凍った湖上の横断



スノーラフティング



ツリーイング



除雪機体験



スケート体験

友好都市 大樹町通信

世代間交流

ことぶき大学の写真、料理、絵画の3つの学部の先生と生徒が講師となって、13人の小学生と世代間交流を行いました。ことぶき大学とは、60歳以上の町民に、楽しく生涯学習活動をしてもらうことを目的とした事業で、いくつかある行事の1つとして世代間交流を行っています。また、社会福祉協議会のボランティアも参加して、たこ揚げ教室を開講し、実際にたこを作って、揚げました。

児童たちにとって、講師の知識や技術を学ぶことのできる貴重な機会になりました。



このコーナーでは友好都市大樹町の魅力を町民の皆さんに紹介します。